

# 天王のうごき

町	のうごき	
数	4,075	
籍人口	14,131	
世帯数	2,741	
住民登録	13,084	
内		
男	6,461	
女	6,623	
5月1日現在		

発行・秋田県天王町役場 TEL (天王) 1. 42. 135  
 編集・企画室 印刷・一日市印刷所 TEL (一日市) 38

## 工事進む 本町に初の学校プール

### 天王小の運動場内に

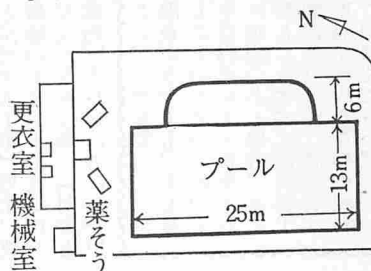
#### ○夏休み前には完成○

本町で初めての「学校プール」がいま天王小学校の運動場内に建設中で、夏休み前にはクプールびらきができる運びとなった。

町立学校プールの建設工事は 去る五月十三日に着工。南秋建の底面工事真っ最中の工事現場



### 学校プール完成略図



長辺側へ深さ四十七センチメートルのプールが二コース分の面積で半円形につくられ、総面積は四百二十五平方メートル。プールは白セメント、コースはタイルで仕上げられる。また、このプール工事と並行して、まもなく建物(更衣室など)の工事も行なわれ、さらに浄化装置、排水設備など機械関係も秋田機械設備社(秋田市)の手でとりかかる。

このプール建設にかかる費用はプール、更衣室、シャワー、足洗い場、葉そう、機械設備など工事関係で五百五十万円。さらに、設計委託料など他の費用も含めると総額は五百七十一万五千円に達し、このうち国からの補助金を約百万円見込んでいる。

### 希望者は経済課へ

#### ◆入植募集迫る◆

八郎湯中央干拓地への第二次入植募集は、いよいよ今月中旬に行なわれる見込みである。

町では早くから入植希望者を募り、模擬試験を行なうなど、全員入植を期して準備を進めてきたが、第二次入植を希望している人は現在のところ六名だけで意外に少ない。

第二次募集についてのくわしいことはまだはつきりつかぬが、募集は昨年より多少早く六月二十日前後と予想される。

また、募集面積は干拓地の乾燥にもよるが、昨年の五百六十ヘクタールよりは上回る見込みで全国から九十戸前後を募集(本県の割当はその約半分)と思われている。一方、入植希望者は県外の数は不明だが、本県は推定三百二十人前後で昨年より多少少ない。したがって、現段階では昨年より有利ともいえる。

町では募集公告が始まるまで随時仮受け付けを行ないますので、入植希望者でまだ役場へ申し込みをしていない人は、早急に経済課へおいでください。

### 税の相談日を設置

(毎月)五(日)

町では今月(六月)から「税の相談日」を設け、町税に関する納税者の相談に応じます。

相談日は毎月五日、十五日、二十五日(日曜、祭日は休み)の五日の日々で、相談には収入役、税務課長のほか税務課の職

プールは長辺が二十五メートル、短辺が十三メートルでコース。浅いところで八センチメートル、一番深いところは百七センチメートルで、ここが小中学生用となる。このほかに泳がない子どもや、幼児のために

### ことは十ヶ所に設置

#### 水稲モデル展示ほ

稲作の安全多収を主眼とし付近農家の参考とするため、町農業技術連絡協議会(役場、農協

共済、普及所の技術職員で構成)はことしも町内に「水稲モデル展示ほ(運動)」を設置した。健康な稲作り運動の一環として昨年から始めたもので、ことは昨年より七ヶ所ふやして十ヶ所に設置。さらに多くの農家が参考できるよう配慮している。

設置面積は二田と第二三区、第三三区が二アール、他は十

# 町長を囲む座談会「開く

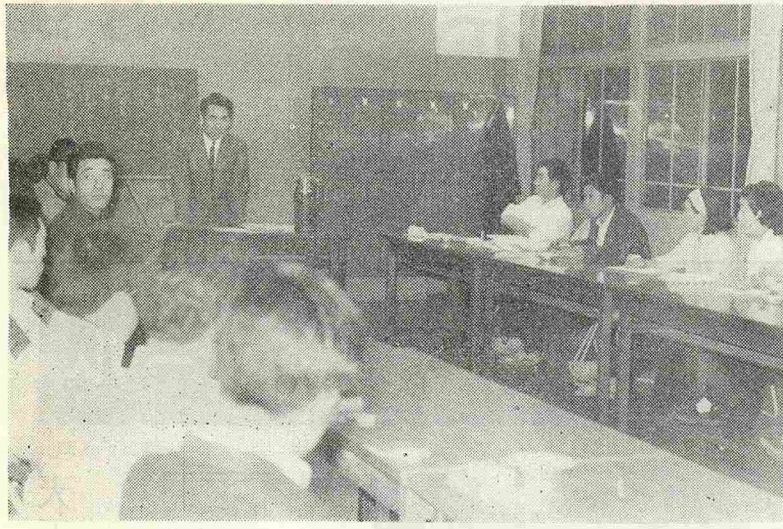
## 新産、農業問題を質疑

連合青年会(後藤一志会長)は五月二十六日夜、役場で「町長を囲む座談会」を開いた。町長と直接ヒザを交えて意見をかわし、正しく町行政を理解するとともに、青年会活動の今後の進むべき方向を見いだそうというもので、こととして三回目。青年会からは女子九人を含む二十七人が出席した。

今回のテーマは①町行政一般 ②青年会活動を町長はどう見てるか③の二つで、質疑応答の形で約二時間にわたって話し合った。(要旨次のとおり)

—新産都市問題について町長の考え方を聞きたい

町長 昭和四十五年までは秋田、男鹿両市を中心に建設され



町長を囲む座談会 = 役場で

分地区の用地確保(県)など地道ながら進行しており、町でも江川浜への海岸道路建設などを計画している。

—農業は他産業と比べてかなりの格差が生じているといわれているが

町長 本町は農業所得が全体の七十パーセントを占め、この問題については私も真剣に考えている。これは、一つ本町ばかりではなく各市町村共通の悩みともいえる。乏しい財政力で決定的な農業の改革案を打ち出すことは、正直なところ不可能に近い。ばく大な費用と時間を要する。しかし、国や県の補助を得て現在、農業構造改善、農免道路整備、県単パイロットなどの各事業を行っており、農業の改善につとめている。

分地区の用地確保(県)など地道ながら進行しており、町でも江川浜への海岸道路建設などを計画している。

—農業は他産業と比べてかなりの格差が生じているといわれているが

町長 本町は農業所得が全体の七十パーセントを占め、この問題については私も真剣に考えている。これは、一つ本町ばかりではなく各市町村共通の悩みともいえる。乏しい財政力で決定的な農業の改革案を打ち出すことは、正直なところ不可能に近い。ばく大な費用と時間を要する。しかし、国や県の補助を得て現在、農業構造改善、農免道路整備、県単パイロットなどの各事業を行っており、農業の改善につとめている。

## 住宅改良資金

### ただいま受け付け中

ただいま、住宅金融公庫の融資にかかる「住宅改良資金」の四十二年度貸付けについて申し込みを受け付けています。

申し込みの受け付け期間は六月三十日までで、秋田銀行(支店共)、秋田相互銀行、羽後銀行、秋田信用金庫、秋田県信付の申し込みを受け付けます。貸し付のおもな条件は次のとおりとなっていますので、ご希望者は申し込んでください。

【申し込み者の資格】①自己

### 不動産取得税に

#### ついでのお知らせ

不動産(土地、建物など)を建築したり移転によって取得した場合(相続に因る場合などを除く)は、県税として不動産取得税が課税されます。

—藤原町政の重点施策はなにか

町長 ①二田地農業構造改善、善事業を軸とした農業の改善、②農免道路を軸とした道路整備五ヶ年計画、③健康で明るい人づくり町づくり、の三つを柱にしている。

—青年会への補助金を増額してほしい

町長 いままで各種団体への補助金は八百万円もあった。しかし、乏しい財政下にあつて私は町民の血税を事業にまわすのが先決と考える。青年会ばかりでなく全般に補助金は減らしている。増額については今後の活動内容によって考慮する。

—町長がいま一番青年会に望むものは

町長 正しいものは正しいと

いえる人間、自主性をもった人間になってほしい。おとなに左右されることなく青年なりのキチンとした考えをもち、常に自分の職業知識を高めるよう努力してほしい。

◆愛の一声運動◆

◆まず家庭から、夫に妻にそして子どもに、愛の一声をかけましょう。

◆隣り近所、お互いにいたわり合い、はげまし合いの愛の一声を、かけましょう。

◆道行く子どもたちに、働く人に、行きかう町の人々に、愛の一声をかけましょう。

そして、明るく楽しい心の豊かな天王町をつくりましょう。

### 老人クラブの総会

11日天小で

天王町老人クラブ連合会(三浦五三郎会長)は、六月十一日(日)午後一時から天王小学校で四十二年度の総会を開く。案件は四十一年度の決算報告と事業報告、および四十二年度の予算案、事業計画。総会後は余興を行なう。

### 町連合青年会の理事

- ▽上戸戸 菊地功、笹淵悦子
- ▽下戸戸 佐々木良磨、二田
- ▽佐藤政広、大崎、加藤良勝、鈴木節子、羽立、鈴木忠、山寺ウタ子、塩口、加藤久雄、渋谷、渋谷、江川、伊藤次男

所有の住宅を自ら居住するため改良しようとする者、②公庫から貸し付けを受けなければ改良することができない者、③自己資金の調達が可能にできる者、④貸し付け金の償還が確実にできる見込みのある者、⑤貸し付け金の償還に、確実な保証人のある者、【貸し付けを受けることができる工事】増築、改築、修繕の工事、またはこれを合わせて行なう工事。【対象となる建物】改良後における一戸

ただし、土地を取得したために課税になつても、土地を取得したものがその土地の上に二年以内に住宅を新築することが確定である場合、または新築したときは、徴収猶予が減額になります。該当者は秋田財務事務所役場の税務課へご相談ください。

### 所得税はこう

#### 改正される

現在、四十二年度税制改正案が国会で審議中ですが、今度の改正案では、前年度に引き続き大幅減税になっています。所得税のおもな改正点は次のとおり

配偶者控除	13万円	15万円
扶養控除	6万円	7万円
給与所得控除	4万円	8万円
最高限度額	18万円	22万円
◆課税所得十万円以下に対する八・五パーセントの税率が九パーセント(四十二年度は八・八パーセント)となります。		
◆退職所得の特別控除が、勤続年数一年につき一律五万円であったが、改正案では、勤続年数十年までの部分については一年につき五万円、十年をこえて二十年までの部分については一年につき十万円、二十年をこえて三十年までの部分については一年につき二十万円、三十年をこえる部分については一年につき三十万円と引き上げられます。		
◆使用人が常時十人未満の事業所については、給与所得などに関する源泉徴収額の納期が年四回から年二回に改められます。		

基礎控除 改正前 14万円 改正後 15万円

◆所得控除の引き上げ

# ことしも11月に「産業祭」

## △いまから出品物の準備を▽

ことしも十一月三日の文化の日々を中心に「産業祭」を行います。

昨年は町民みなさんの多大なご協力により、千点近い農産物が出品され、盛大に催すことができました。ことしはさらに出品目標を昨年より二百点多い千二百点とし、賞品などの経費も十分に予算化してあります。

### 公民館だより

▼天王生活学級 六月五日午後一時から東湖小で開く。テーマは「広告と買物」で、講師は県婦人会館の山上先生。

▼大崎保育所保護者会映画教室 六月十日午後七時から大崎保育所で。

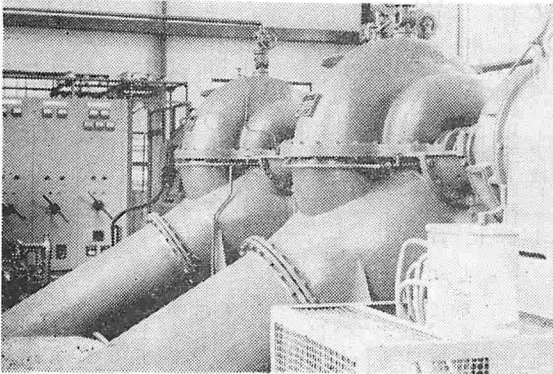
▼出戸開拓生活学級交流会 六月十八日に琴浜村で行なう。

▼追分家庭教育学級 追分小で六月二十日午後一時から「社会人のマナー」について。

▼大崎家庭教育学級 高等農業学園で六月二十日午前九時半から料理とレクリエーションを行なう。講師は普及所の神谷トモ先生。

### 青年会のオルケ

▽六月五日 下出戸青年会  
▽七日 大崎同 九日 羽立同  
▽十一日 渋谷同 十三日 塩川同  
▽十五日 江川同。(時間はいずれも午後八時から)

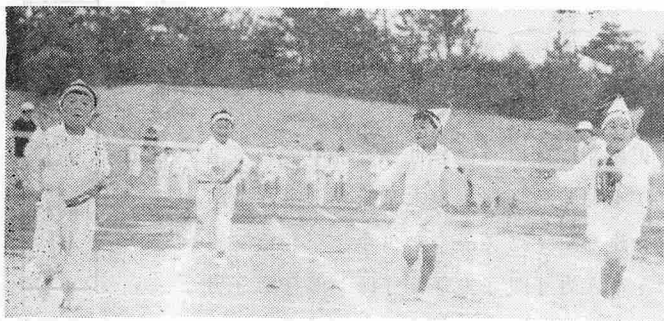


## ◇送水に威力◇

—230馬力2台を設備—

### ▷野村揚水機場◁

野村揚水機場に最新型の揚水機二基が設備され、威力を発揮している。これは県営天王地区野村揚水機場工事の初年度分として、同機場の新築と揚水機の取り替えが行なわれたもので、新型二百三十馬力二基が備えつけられ、四月末からこの機械で本町など九百四十六・八ヘクタールの田んぼへ送水している。なお、この工事は四十四年度までの四年計画で、一億四千七百万円を投じ、順次導水路、幹線水路、分水の工事が行なわれる。(写真は野村揚水機場に設置された二百三十馬力の揚水機)



### ★楽しい運動会★

5月は運動会の季節でもある。走る方も応援する方も一生懸命だ。ガンバレー、ガンバレーの音が青空に吸い込まれる。(元氣いっぱい走る子どもたちと声援をおくるスタンドのお父さん、お母さんたち=追分小で)▷

町公民館では、十一月上旬の産業祭で行なう「伸びゆく天王写真展」(富士ノイルム株式会社、児玉カメラ店協賛)の作品を募集しています。たくさんお寄せください。(募集要項は次のとおり)

### 「伸びゆく天王」写真展 作品を募集

- ◎サイズ Ⅱキヤベネ以上、組写真は八枚以内。③締め切り 毎月三十日(最終締め切りは十月十五日)
- ◎発表 十一月月上旬に行なわれる天王町産業祭。
- ◎表彰 △推選(町長賞) Ⅱ賞状とトロフィー Ⅰ賞状とトロフィー 二点。▽入選(公民館長賞) Ⅱ賞状とトロフィー
- ◎応募資格 ①天王町に居住している者。
- ◎応募方法 ①テーマ 「伸びゆく天王」



### 田植え終わる

ネコの手もり借たい5月が終わって農家の人たちはホツとしたところ。1,400haの田んぼではもうすでに草取りが始まっている。(ほ場整備された二田で)



優秀品をたくさん出品してください。今月は五日、十二日、十九日、二十六日の四回開かれます。悩みごと、心配ごとのある人はお気軽に役場の町民室へおいください。時間は午前十時から午後三時までです。

「心配ごと相談室」 毎週月曜日です。バム) 五点。▽佳作(同) Ⅱ十一点。その他 ①佳作以上のネガは主催者(公民館)に提出していただきます。②選にもれた人には参加賞を差し上げます。

